

環境調査結果のお知らせ

平成24年8月16日午前10時から浦戸湾(高知市横浜・県漁協高知支所前岸壁)の環境調査をしましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1)

湾内の水温は27.72~28.38℃、塩分は8.07~23.53でした。前回調査時(H24.7.19)と比較して、水温は表層が1℃低下、底層が2℃上昇していました。塩分は3~5上昇していましたが、依然として低い状態が続いていました。

溶存酸素濃度(表1)

溶存酸素濃度は4.01~10.10mg/lで、前回より2~5mg/l低下していました。

プランクトン(表2・3)

透明度は濁りの影響等で1.1mでした。検鏡の結果、魚類に対して有害なヘテロシグマ・アカシオが僅かに確認されました。

海面の様子や魚等の生物の異常を感じたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲む等して、水産試験場中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温・塩分・溶存酸素濃度

測定水深(m)	今回調査			前回調査(H24.7.19)		
	水温(℃)	塩分	溶存酸素(mg/l)	水温(℃)	塩分	溶存酸素(mg/l)
0	27.78	8.07	10.10	28.90	5.11	11.71
1	27.72	10.88	8.21	28.65	5.48	12.66
B-1	28.38	23.53	4.01	26.13	24.03	6.03

表2 水深・透明度

	今回	前回
水深(m)	2.7	3.0
透明度(m)	1.1	1.0

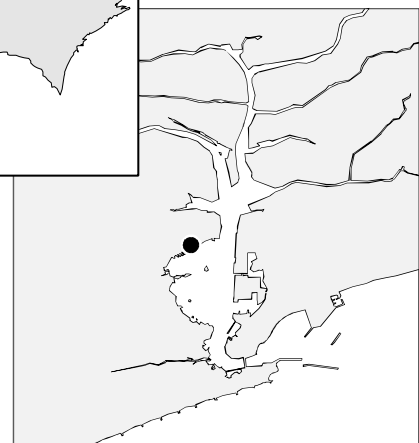
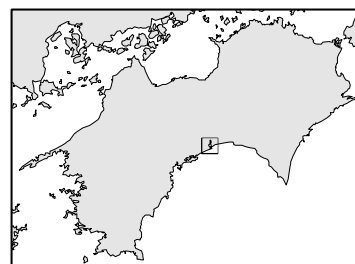


表3 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	ジャイロディニウム・ドミナンス	ケイ藻類
0	1	7	6,980
1	0	2	4,250
B-1	0	1	3,170